



はなさと

第 115 号 26・8・1
TEL 35-5500

短冊に

願いを込めて

フロアの飾りつけは、毎月スタッフが順番に行っています。

今月の三階ひまわりは「夏」をテーマに、海と朝顔、そして天の川に短冊の飾りです。

旧暦の八月七日の七夕を前に、利用者の皆様に短冊に願いを書いていただきました。

「家族が健康でありますように」とお願いしている方が多く、ご家族を大切に思っているらしやることを感じました。中には「宝くじが当たりますように」というお願いもありました。どうか皆様のお願いが叶いますように。

創作民謡

七月九日（水）ボランティアグループ「寿隊」の



方が来所され、創作民謡を披露してくださいました。前半は創作民謡3曲のメドレーに続き、寿隊の皆様からの一言あいさつ。後半は飛騨やんさや郡上おどりなど、利用者の方々には、なじみ深い3曲を選曲していただき、アンコールを加えると全部で七曲を行いました。



特に飛騨やんさでは、皆さんが唄を口ずさんだり手拍子をされるなど、舞台に見入っておられました。催しの最後には、寿隊の皆様が利用者一人一人に寄り添われ、元気を分けました。

農園のやさい成長中

春に植えた野菜の苗が順調に成長し、いよいよ収穫が出来るような状態になってきました。

今年ミニトマト、きゅうり、スイカが皆さんの目に留まる場所に植えてあります。



トマトだけでも三種類あり、どれもおいしいそうな実を付け始めました。きゅうりはすでに何本か収穫できるほど順調に成長しています。スイカはこれから期待です。採れた野菜はできるだけ皆さんに食べて頂けるよう、厨房の方にご協力いただいております。給食などで野菜が出た際には、はなさと農園の恵みをぜひ味わってみてください。



太鼓演奏の準備

太鼓も撥も手作りです。段ボールで太鼓を作り利用者の皆様と一緒にサララップの芯を素敵な撥に変身させました。いよいよ八月から練習を開始します。初めての試みで上手くいくか心配ですが、頑張つて練習しますので、来春の発表会をお楽しみに。



八月の行事予定

- ◎ 通所サービス担当者会議
六日・十三日・二十日・二十七日（水）
- ◎ 花壇ボランティア
八日・二十二日（金）
- ◎ 傾聴ボランティア
二十日（水）

夏帽子ななめにかぶりポーズとり

君子作

発行担当 事務室